

取りまとめ課題「内陸地震発生の理解と予測に向けて」の研究集会
(一部、東北地方太平洋沖地震総合研究グループとの合同研究集会)
(160208_暫定版)

日時：2016年3月1日(火) 11:00-18:00

場所：地震研究所(2階) セミナー室AB

【東北地方太平洋沖地震総合研究グループ関係】

10:20-11:00

2 課題

【取りまとめ課題「内陸地震発生の理解と予測に向けて」】

(11:00-14:35 は東北地方太平洋沖地震総合研究グループとの合同研究集会)

11:00-11:25 「地殻応答による断層への応力载荷過程の解明と予測」

松澤暢 (東北大学)

11:25-11:45 「地殻流体と地震活動の関係及び過去地震の災害誘因の解明」

小菅正裕 (弘前大学)

11:45-12:30 「日本列島変動の基本場解明：地殻とマントルにおける物性、
温度、応力、流動-変形」と「横ずれ型の内陸地震発生の物理モデルの構築」

飯尾能久 (京大防災研)

12:30-13:45 昼食

13:45-14:10 「日本列島基本構造モデルの構築」

岩崎貴哉・佐藤比呂志 (東大地震研)

14:10-14:35 「地震断層すべり物理 モデルの構築」

松澤暢 (東北大学)

14:35-15:00 「地震・火山相互作用下の内陸地震・火山噴火発生場解明

およびモデル化の研究」 松本聡 (九大)

15:00-15 : 20 「注水実験による内陸地震の震源断層の詳細な構造と
回復過程の研究」 西上欽也 (京大防災研)

15 : 20-15:35 休憩

15 : 35-18 : 00 そのほかのトピックおよび総合討論